

ほのぼの

令和5年度の始まりを迎えて

四街道中学校地区社会福祉協議会 会長 阿部 欽三

新しい令和5年度を迎えました。“精神の美”という花言葉を持つ桜の花が咲き誇り、“生命力”を象徴する木々の緑も少しずつ濃さを増し始めています。その中で、入学式や入社式など様々なスタートの行事が行われ、新しい生活も始まります。また、社会的・経済的には厳しい面もありますが、幸い、コロナ禍も漸次下火になりつつあり、これからの躍動が期待されます。

四中地区社協の昨年度の活動を振り返りますと、コロナ禍の影響もあり、活動を制限

されることも多くありましたが、“見守る私も、見守られている”のお互い様の精神で、できる範囲で行ってきました。

そして、迎える令和5年度も、自助と公助をつなぐ共助の一環としての役割の大切さを認識して活動していきます。これは、四街道市と各世帯や隣近所、各区・自治会などの地域をつなぐ大事な役割を担っていくことにつながります。厳しい環境状況もありますが、幼児から高年層まで多世代の方々に役立つ福祉活動を続けてまいります。

みんなの料理教室を始めました

地区社協では2月1日に初めての料理教室を開催しました。メニューは「桜餅」にしました。和菓子には季節があり、開催月は「ねりきり」や「上用饅頭」ですが、春を待ちきれず、しかも簡単にできる「道明寺」です。レシピよりも実践を見て習得してもらおうと手順を4段階に分け、正面に手作りメモを貼りました。また、示範台の手元が見えるように透明なボールを用意して台も高く工夫しました。

材料も予め計量したものをお配りし、市販の餡を使用したのもので使い易いように前夜「火取り」して扱いやすくして、計量間違いや実習時間短縮を図りました。

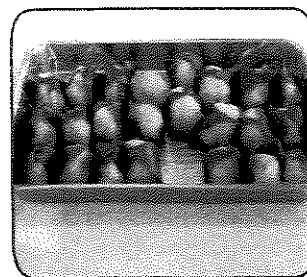
参加された方は笑顔で楽しげに語らいながら実習されておりました。出来栄は桜色も形も班ごとにそれぞれでしたが、皆さんのお化粧が上手で、はみ出た餡を葉で隠し見事な映えで、お味も良いとの声がありホッとしました。（記/山岸 和佳男）



「道明寺」のレシピを説明します



完成に近づいた「道明寺」



完成した「道明寺」
(桜の葉で包んだ
関西風の桜餅です)

地域サロン「サロン de なでしこ」のご紹介

私は、2017年8月より、めいわ5丁目担当の民生委員となり、この月から自宅で地域サロン「サロン de なでしこ」を開始しました。

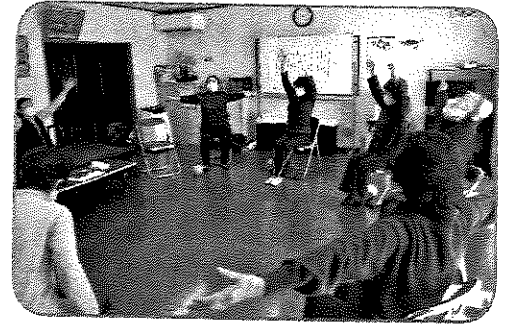
自治会内の親しい人たちが集まり、参加者の協力をいただき、着付け・唱歌やゲストを迎えてシャンソンコンサートなどを行ってきました。

その後、自治会館を使用できることになり、現在では第1土曜日の10時～12時まで若返り体操やハーモニカに合わせた唱歌、ふるさと祭りに向けた盆踊りやダンシングヒーローを踊り、参加者は毎回10人程度ですが、笑いの絶えないサロンです。3月は久しぶりに食事をしながら”ひな祭り”を楽しみました。

おしゃべりが何よりの御馳走であり、コロナ禍から解放されたらもっと多くの人たちに参加していただき地域の絆を深めていきたいと思っています。(記/高西 登志子)



“サロン de なでしこ”のメンバーです



楽しく若返り体操

住宅街にある癒しの美術館を訪ねて

この美術館は「松野藝文館」といい、美しが丘1丁目の住宅街にあります。能・狂言(能楽)といっても馴染みが薄い方も多いかもかもしれませんが、室町時代から650年以上受け継がれている日本の舞台芸術です。これらの舞台芸術を日本画で表現したのが「松野奏風・秀世」さん親子です。

このお二人の画家は、親子二代にわたり日本画をとおして能楽の普遍的な魅力を伝えることに力を注ぎました。

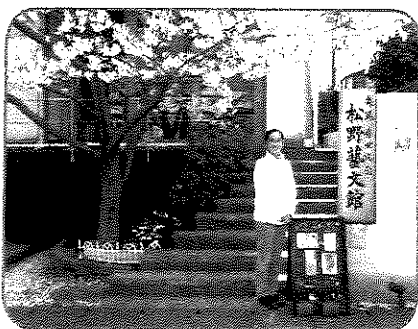
松野藝文館は、秀世さんの遺志を継ぎ二人の作品の保存を目的として2010年4月にオープンし、現在、週末を中心に開館しています。木の香りただよう館内では、屏風や掛け軸を間近に鑑賞することができ、画家の筆

づかいや鮮やかな岩絵の具の色を体感できます。作品に合わせて館長・学芸員である奏風さんのお孫さんの長谷川三香さんが能や狂言の物語をわかりやすく解説しているので、能を知らない方でも充分理解いただけます。奏風さんは中尊寺境内の能舞台に背景の老松図を描いたことでも知られ、秀世さんは白洲正子さんの著書に挿絵を描いた方です。

著名画家の素晴らしい日本画の魅力を地元で鑑賞してみませんか。

(記/広報部会 調 知博)

松野藝文館の開館日等の詳細はホームページをご覧ください。⇒



桜の下で館長がお出迎え



老松図



楊貴妃

こんにちは！ 民生委員・児童委員です ⑱

民生・児童委員は四中地区社会福祉協議会と連携して、見守りが必要な方のご家庭を訪問して、日常の様子をうかがったり、安全・安心のための情報をお伝えする「友愛訪問」を行っています。

令和5年2月の友愛訪問においては、

悪徳商法にだまされないために
あなたを守る「安心心得5か条」

- 【あ】あなただけ特別！ なんてウソ
- 【い】いまだけお得！ それ本当？
- 【う】うまい話に落とし穴
- 【え】えっ？と思ったら すぐ相談
- 【お】お断りします！

(電話勧誘) すぐ、きっぱり断る

- 「興味ありません」
- 「電話を切ります。もうかけないで下さい」

(訪問販売) 遠慮せず、はっきり断る！

- 「おかえりください」
- 「今後の勧誘は、一切お断りします」

などのお知らせを印刷した封筒に広報資料等を入れてお配りしました。

昨年12月に新しく民生・児童委員になった志津美佳子さんが活動の様子をマンガにしました。

次号以降も民生・児童委員の活動状況についてゆるりとお伝えしていく予定です。



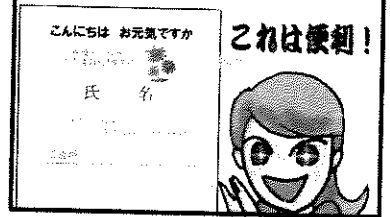
民生・児童委員一同、新人もベテランも一生懸命やっていますので、お伺いしたときは、よろしくお願ひします。

(記/K)

新入民生委員物語

志津美佳子 第1話

民生委員活動開始！
地区会長さんから
自己紹介カードデータを
いただきました。



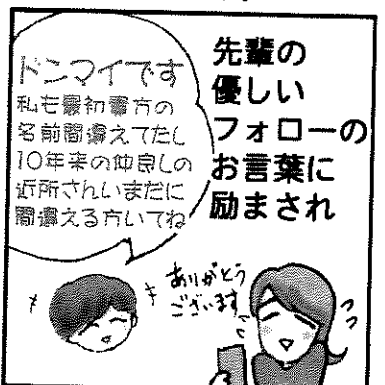
前任委員さんに連れられ
初めて友愛訪問ご挨拶
紹介カードをお手渡し



なんと後日、前任先輩の
お名前を間違えていた
事が判明！！



※名前は仮名です。



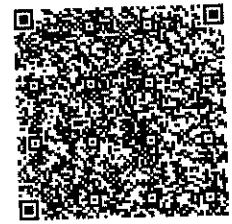
理事会開催報告

3月26日(日)令和4年度後期理事会を開催しました。30名の理事の参加を頂き、令和4年度の事業報告、5年度の事業予定、予算案について、拍手を以って承認されました。また、当日募金の協力もいただきました。地区社協の貴重な財源として活用させていただきます。

Facebook を閲覧ください

四中地区社協の Facebook は、下記により閲覧できますのでご利用下さい。

- ①四街道市社会福祉協議会ホームページ内のリンクから閲覧できます。
- ②右のQRコードより閲覧できます。



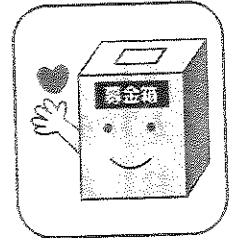
ご寄付のお願いについて

四中地区社協の活動をご支援くださりありがとうございます。

寄付金は地区社協営には大事な財源です、皆様のご協力をお願いします。

*寄付は所得税控除の対象になります。これからも皆様のご支援ご協力をお願いします。詳しくは四中地区社協事務局まで問い合わせください。

TEL 070-1537-5827



四中地区社協の事業予定（4月～7月）

事業名	月日	場所
四中地区社協総会	5月28日(日)	わろうべの里
友愛訪問	5月中旬～下旬	民生・児童委員が対象者宅訪問
キッズコンサート	6月17日(土)	わろうべの里
福祉講座	7月11日(火)	わろうべの里
夏休み ほのぼの学習広場	7月27日(木)～ 29日(土)	わろうべの里

上記の他、ほのぼのサロンは毎月第2・4水曜日、ふれ愛サロンは毎月第2・4金曜日に開催しています。

さらに、地域の方々の居場所づくりなどを目的に、ご近所の皆さんが募り合って参加し、みずから考えて運営していく、18の「地域サロン」に対し支援を行っています。



広報部員のつぶやき

マスクを外してお出かけできるようになりました。もちろん医療機関受診や高齢者等を訪問する場合や混雑した電車に乗るときは個人の判断でマスク着用。でも、外でマスクなしということは、……口紅、どうする?? 古い口紅って使用期限あるの? 調べると「未開封3年、開封後は1年程度」とか。汗をかいている、発色が悪い、異臭がするのはダメみたいです。口につけるのだから、やはり新しいのがいいかなあ。悩ましい春です。(記/K)